

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成30年 3月23日

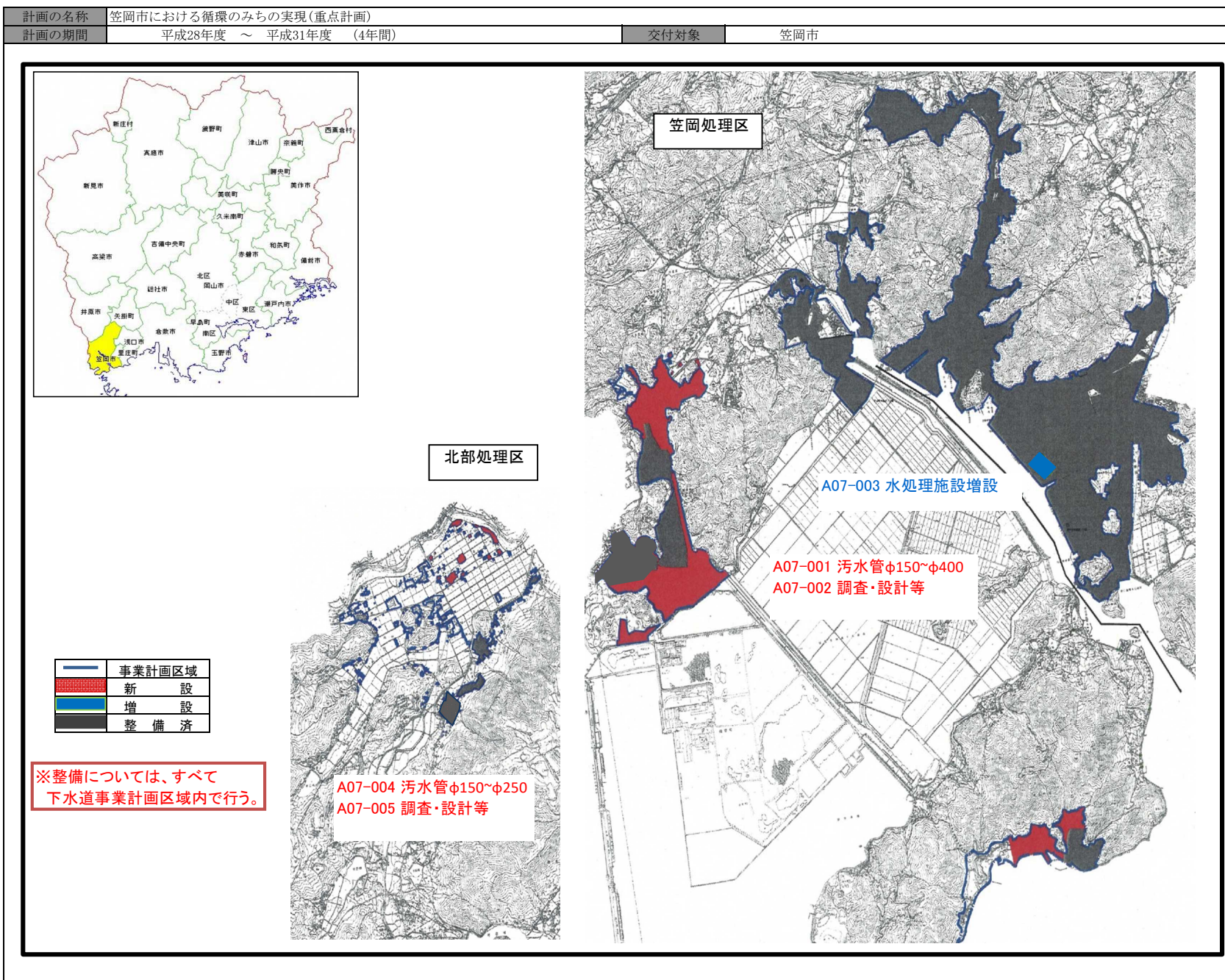
計画の名称	笠岡市における循環のまちの実現(重点計画)										重点配分対象の該当		○					
計画の期間	平成28年度 ～ 平成31年度（4年間）						交付対象	笠岡市										
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																	
計画の成果目標（定量的指標）																		
①下水道処理人口普及率を 57％（H28）から 58％（H31）へ向上させる。																		
定量的指標の定義及び算定式																		
①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）										定量的指標の現況値及び目標値								
										当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)						
										57%	57%	58%						
全体事業費	合計 (A＋B＋C＋D)		2, 520	A	2, 520	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）						
交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
A07-001	下水道	一般	笠岡市	直接	－	管渠（汚水）	新設	笠岡処理区	污水管 φ150～400 L＝11. 0km	笠岡市	H28	H29	H30	H31	1, 440			
A07-002	下水道	一般	笠岡市	直接	－	管渠（汚水）	新設	笠岡処理区	調査・設計等	笠岡市					100			
A07-003	下水道	一般	笠岡市	直接	－	処理場	新設	笠岡終末処理場	処理能力：17, 200m3/日	笠岡市					240			
A07-004	下水道	一般	笠岡市	直接	－	管渠（汚水）	新設	北部処理区	污水管 φ150～250 L＝5. 0km	笠岡市					710			
A07-005	下水道	一般	笠岡市	直接	－	管渠（汚水）	新設	北部処理区	調査・設計等	笠岡市					30			
合計															2, 520			
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名			事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	0			
合計															0			
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名			事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考		
											H28	H29	H30	H31				
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)			事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考		
											H28	H29	H30	H31				
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	R2
配分額 (a)	277	180	115	85	0
計画別流用 増△減額 (b)	5	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	282	180	115	85	0
前年度からの繰越額 (d)	0	6	0	28	23
支払済額 (e)	276	186	87	62	23
翌年度繰越額 (f)	6	0	28	23	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由					

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)



社会資本整備総合交付金チェックシート

(下 水 道 事 業)

計画の名称: 笠岡市における循環のみちの実現(重点計画)

事業主体名: 笠岡市

チェック欄

Ⅰ. 目標の妥当性	
①個別処理との経済比較に関する上位計画等との適合	
1)都道府県構想(クリーンライフ100構想)に適合している。	○
2)これまで行ってきた、「下水道事業の整備効果向上を図るための事業の再点検(4つの点検)」の実施結果を反映している。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。	○
2)下水道整備の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
Ⅱ. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と下水道事業認可区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5)事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	—
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	—
Ⅲ. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)計画および実施に関し、住民等に対する事前説明が行われている。	○
3)計画および実施に関し、住民等との間で合意が形成されている。	○

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	笠岡市における循環のみの実現（重点計画）														
計画の期間	平成28年度 ～ 平成31年度（4年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	笠岡市														
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2,520	A	2,520	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H29末	H31末
1	下水道処理人口普及率を57%（H28）から58%（H31）へ向上させる。			
	下水道処理人口普及率	57%	57%	58%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	笠岡市	直接	-	管渠（ 污水）	新設	笠岡処理区	污水管Φ150 - 400 L=11.0 k m	笠岡市	■	■	■	■		1,440		—
	A07-002	下水道	一般	笠岡市	直接	-	管渠（ 污水）	新設	笠岡処理区	調査・設計等	笠岡市	■	■	■	■		100		—
	A07-003	下水道	一般	笠岡市	直接	-	終末処 理場	新設	笠岡終末処理場	処理能力：17,200m3／日	笠岡市	■					240		—
	A07-004	下水道	一般	笠岡市	直接	-	管渠（ 污水）	新設	北部処理区	污水管Φ150 - 250 L=5.0 k m	笠岡市	■	■	■	■		710		—
	A07-005	下水道	一般	笠岡市	直接	-	管渠（ 污水）	新設	北部処理区	調査・設計等	笠岡市	■	■	■	■		30		—
											小計						2,520		
										合計						2,520			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
笠岡市	令和3年3月末
	公表の方法
	笠岡市ホームページで公表する
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道整備を行い，安全・安心，快適な暮らしに寄与し，良好な生活環境を実現できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後も事業を継続し，良好な生活環境の実現を図る。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率		
	最 終 目標値	58%	
	最 終 実績値	58%	